

2024年9月20日

報道関係各位  
プレスリリース

株式会社ドリーム・アーツ

**【日の丸大企業】の海外 DX を強力に支援する「Global Connect」を発表  
2024 年内に SmartDB®を主軸とした機能・オプション群を順次リリース  
～ 全世界で約 6,000 店舗を運営する大創産業から期待のコメント ～**

大企業向けクラウドサービスの株式会社ドリーム・アーツ（東京本社：東京都渋谷区、広島本社：広島県広島市、代表取締役社長：山本 孝昭、以下 ドリーム・アーツ）は、このたび大企業向け業務デジタル化クラウド「SmartDB®（スマートデービー）」による日本の大企業の海外デジタルトランスフォーメーション（DX）を支援するソリューション構想「Global Connect」を発表します。機能・オプション群の組み合わせによりグローバル共通プラットフォームでの業務遂行を可能にし、国内本社と海外拠点との連携強化を実現します。2024年9月末に新機能「マルチ GATE セキュリティオプション」「規約確認機能」を公開予定、年内に「マルチ LANGUAGE オプション」をはじめとする各機能・オプション群の順次リリースを計画しています。

**■日本の大企業の海外進出・展開における課題背景**

昨今、日本企業では海外売上比率の増加に伴い海外展開がますます重要となっています。新型コロナウイルスの影響で一時的に海外事業への意欲は減退しましたが、2023年度の調査ではすべての大企業の4割以上が海外進出の拡大を図る姿勢<sup>(※1)</sup>を示すなど回復傾向が見られます。

海外への進出にあたり、国内本社と海外拠点をつなぐ環境の整備は必要不可欠です。多言語対応はもちろん、時差を考慮したシステム運用、GDPRなど各国の法規制への対応やグローバル基準の強固なセキュリティ対策はすべての日本企業に共通する経営課題といえます。

**【海外 DX 推進における障壁】**

① 多言語対応	一部の日本語が扱える社員に業務の負担が集中してしまう
② 海外法令への対応	新法施行や法改正に伴う個人情報保護などに適応できず、サービスを利用できない拠点が発生する
③ セキュリティ対策	海外拠点からのアクセスコントロールができず、セキュリティリスクが排除しきれない
④ 無停止運用	サービス停止時間により業務を中断しなければならない

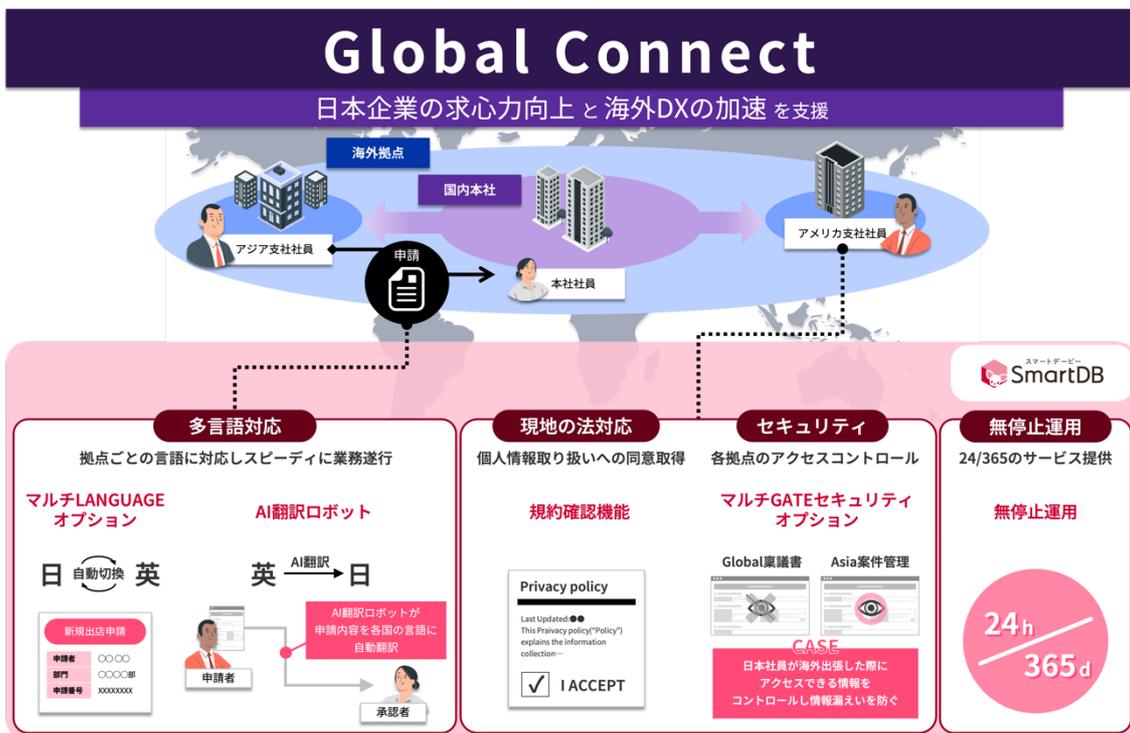
※1 参考：ジェトロ（日本貿易振興機構） 2023年度 日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査：  
[survey.pdf \(jetro.go.jp\)](https://www.jetro.go.jp/survey.pdf)

■SmartDB®が実現する世界と構成する機能・オプション群

ドリーム・アーツは、20年前から海外展開を視野に入れたサービスを提供しており、すべてのソリューションに国際時差や多言語対応（日本語・英語・簡体字）などのアーキテクチャと機能を実装してきました（※2）。これまでに世界28ヵ国でのサービス利用実績を有しています。

前述の経営課題に対して、ドリーム・アーツは日本企業のグローバル市場での競争力強化・持続的な成長を支えるために、SmartDB®を主軸とした海外DXの支援ソリューションを展開していきます。具体的にはAI翻訳ロボットや現地の法対応、各拠点のアクセスコントロールなど、特定のエリアに限らず事業戦略において重要となる国や地域でのサービス活用を前提に、日本で整備された業務オペレーションの海外への展開を支援してまいります。

【イメージ：SmartDB®による海外DX支援で実現できる世界】



【Global Connect 構想における機能・オプション群】

① マルチ LANGUAGE オプション	AI 翻訳によるスピーディーかつリーズナブルな言語対応 (20 カ国語以上)
② AI 翻訳ロボット	業務プロセスから呼び出される専門家ロボット 申請書などフォームに入力されたテキストを自動翻訳
③ 規約確認機能	GDPR や CCPA など各国の法対応に向けた規約同意を取集
④ マルチ GATE セキュリティオプション	SmartDB®へのアクセス経路に応じた データのアクセス権限制御 (国内外問わず)
⑤ 無停止運用	24 時間 365 日無停止のサービス提供

※2 当時から国際時差の計算基準としてグリニッジ標準時 (GMT) を採用。  
現在は協定世界時 (UTC) に変更しています。

■株式会社大創産業 グローバル情報システム部 グローバル開発課 担当課長  
齋藤 徹也 氏からのコメント

(※2024 年 8 月 20 日開催「デジタルの民主化 DAY」 ご講演内容より抜粋)

大創産業は、日本発のグローバル小売業として積極的な海外出店を推進しています。世界中のお客さまの暮らしを支える“生活インフラ企業”であり続けるためには、各国の特性に合わせた店舗展開・運営をはじめ多岐にわたる業務を効率的に実行することが重要です。SmartDB®は、すでに日本国内と一部の海外拠点における店舗情報の一元化や業務効率の向上に大きく貢献しています。さらにグローバルでフル活用することにより大創産業の海外展開においても力強い支えになると確信しています。将来的には「デジタルの民主化」を海外スタッフにも広げることで全社的な業務デジタル化を推進していきたいと考えています。ドリーム・アーツには“協創パートナー”として今後ともご支援いただけることを期待します。

ドリーム・アーツは、今後も“協創”を理念に掲げ、「現場力強化」「企業競争力向上」に役立つトータルソリューションを提供してまいります。



SmartDB®（スマートデービー）について <https://hibiki.dreamarts.co.jp/smartdb/>

SmartDB®は、大企業市場シェア No.1<sup>(※3)</sup>の業務デジタル化クラウドです。現場個別の業務から全社横断業務までノーコードで開発可能。ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能をもち、柔軟な外部システム連携、きめ細かな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。三菱 UFJ 銀行や大和ハウス工業、立命館大学など、大企業を中心にあらゆる業種業態のユーザーが利用中です。サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※3 テクノ・システム・リサーチ「2023 年 SaaS 型ワークフロー市場メーカーシェア調査」より

株式会社ドリーム・アーツについて <https://www.dreamarts.co.jp/>

1996 年 12 月に設立されたドリーム・アーツは「協創する喜びにあふれる人と組織と社会の発展に貢献する」をコーポレート・ミッションに、「情報共有」と「対話」を重視した独創的かつ高品質なソリューションとサービスを提供します。「協創力を究めよ」のスローガンのもと、ICT だけでも人間だけでもできないビジネス上の難題の解決を ICT と「協創」でお手伝いしています。大企業向け業務デジタル化クラウド **SmartDB®**、多店舗オペレーション改革を支援する「**Shopらん®**（ショッピングラン）」、大企業の働き方を変えるビジネスコックピット「**InsuiteX®**（インスイートエックス）」などのクラウドサービスを開発・提供しています。

---

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ドリーム・アーツ

〒150-6029 東京都渋谷区恵比寿 4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー29F

広報担当 佐藤

TEL : 03-5475-2501 / 080-7023-7602 E-mail : pr@dreamarts.co.jp

記載されている会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

©2024 DreamArts Corporation.